

期待の若手  
ホープズ



子育て支援センターすくすくに遊びに来ていた親子の皆さん

木のぬくもりを感じる建物に、あたたかな光が差し込む子育て支援センターすくすくにはいつでも親子の笑顔にあふれています。村民の親子はもちろん、福島市の親子も遊びに来ています。準備の要らないちよこっと遊びや、手作りおやつ料理教室なども開催されています。2月2日に開催された子育て講習会では「子ども自身が気づいて、遊ぶことが大切」という講師の話に熱心に耳を傾けるお母さんたちの姿が多く見られました。子どもたちは、未来の宝もの。たまにホッと息を抜きながら楽しい子育てを、すくすくでお会いしましょう。



牛乳を使った新しい和食「乳和食」  
簡単で、美味しく、栄養タップリ!!

作って食べよう!



「ミルク餅」

材料（4人分）

- ・牛乳 …………… 200ml
- ・きな粉 …………… 大さじ3
- ・かたくり粉 …… 大さじ6
- ・砂糖 …………… 大さじ1
- ・塩 …………… 少量

＜作り方＞

- ①鍋に牛乳とかたくり粉を加えてよく混ぜ、底からへらで絶えず混ぜながら中火で加熱する。ひとまとまりになったら弱火で2分練る。
- ②①をスプーンですくって器に盛り、合わせておいたAをかける。

●「乳和食」はみそや醤油などの伝統調味料に牛乳を組み合わせることで、食材本来の風味や特徴を損なわずに減塩し、美味しく和食を食べる調理法です。

協力：飯舘村食を考える会

入札結果をお知らせします

入札日 / 12月19日 (単位:円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
地上デジタル放送再送信事業工事(第2期)	4,650,480	東日本電信電話(株)福島法人営業部	平成29年3月下旬
飯舘村「いいたて まいでいな いちご」販売体制等策定業務	2,658,960	(株)大広	平成29年3月下旬
中山間地域等直接支払推進協議会集落支援事業【ディスクモア及びオフセットモア並びにロータリー導入一式】	6,023,160	(株)南東北クボタ川俣営業所	平成29年3月下旬
中山間地域等直接支払推進協議会集落支援事業【オフセットシュレッダー及びハンマーナイフモア並びにロータリー導入一式】	3,434,400	(株)渡辺機械	平成29年3月下旬
中山間地域等直接支払推進協議会集落支援事業【バックホー及びハンマーナイフモア導入一式】	6,480,000	(株)渡辺機械	平成29年3月下旬
井戸掘削(ボーリング)工事(飲料水安全確保支援事業)	3,888,000	庄建技術(株)	平成29年3月下旬
公的宿舎清掃業務	2,296,080	(株)トーカンオリエンズ	平成29年3月下旬

入札日 / 1月11日 (単位:円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
飯舘村役場庁用備品購入	3,758,400	(株)大一事務機	平成29年2月下旬
庁内LAN端末購入	1,555,200	(株)福島県中央計算センター	平成29年2月下旬
飯舘村役場飯野支所補修工事	5,400,000	(株)古俣工務店 川俣支店	平成29年3月下旬
村内拠点A-3エリア上下水道設計業務	6,642,000	(株)東コンサルタント相双事業所	平成29年3月下旬
防犯設備(防犯灯)機能回復事業(修繕設計業務)	1,036,800	(株)カネコ林でんきや	平成29年3月下旬
相談支援(訪問活動支援)業務	2,084,400	(株)トーネット	平成29年3月下旬
飯舘村営農再開ビジョン及びダイジェスト版印刷製本	2,196,720	(株)SAGADESIGN SEEDS	平成29年3月中旬
農業集落排水管路補修工事排水管路布設替え実施設計業務(草野1期)	2,862,000	(株)東亜コンサルタント	平成29年3月下旬
農業集落排水処理施設更新工事実施設計業務	3,186,000	福島県土地改良事業団体連合会	平成29年3月下旬
第2回 いいたてっ子交流事業業務	5,823,295	(株)近畿日本ツーリスト東北 福島支店	平成29年3月下旬
交流センターピクチャーレール取付工事	2,008,800	仙建工業(株) 福島支店	平成29年2月下旬
表示板付モニタリングポスト設置業務	16,028,280	(株)富士通エフサス いわき支店	平成29年3月下旬

こころの  
ぽけっと

世界で一番貧しい  
大統領のスピーチ

2012年、原発事故の1年後のことです。地球の環境悪化について話し合ったために、世界各国の代表者が集まる会議がブラジルでありました。そこで、ウルグアイという国の大統領のあいさつが大喝采を受けたそうです。それは「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」ということで世界中に発信され話題になりました。内容は次のようなものです。

今の地球は、もっと便利に、もっと豊かに、もっと良いものを手に入れようとするさまざまなものを作ってきた文明です。お陰で世の中は、おどろく程発展し便利になってきました。しかし、私たちはその仕組みをうまく使いこなせているのでしょうか。むしろ、そんな仕組みに踊らされているのではないのでしょうか。人は豊かになるために競争を繰り広げ、誰もが持っているはずの家族や友人や他人を思いやる気持ちをどこかにやってしまったのではないかと感じてなりません。

したがって、目の前にある危機は、環境の危機ではなく、私たちの生き方の危機ではないのでしょうか。例えば、1個の電球は1000時間以上使うと切れてしまいます。10万時間20万時間持つ電球があるのですが、それを作っていないのです。なぜなら、電球をどんどん売っていかなければならないからです。使い捨てる文明でなければいけないからです。私たちの生活が、このままでよいのでしょうか。考えなおさないといけません。

ごくごく一部ですが、以上のような内容です。原発事故に遭った私たちが、いや世界中の人がこの災害から何を学び、何を次世代に残していくか、という一番大切なことをズバリ言い当てていると言っています。

「貧乏人は、少ししか持っていないことではなく、もっともっとと欲しがることです」

彼のこの言葉は、人間にとって何が大切かを示唆しているので世界中の話題になったのだと思ったりしてました。

平成29年2月13日 飯舘村長 菅野 典雄